

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証一覧

番号	補助・単独	事業の名称	計画事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	実施状況（成果等）	効果検証 ①成果・効果の測定方法 ②評価
1・2	単	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業【低所得世帯給付金】	①コロナ禍において物価高が続く中で住民税非課税世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金、事務費 ③・給付金：381,330千円（12,711世帯×30千円） ・事務費（印刷費、振込手数料等）：5,573千円 ④令和5年度分の住民税均等割非課税世帯（令和5年6月1日時点で住民登録がある者）	R5.4	R6.1	386,902,955	386,902,955	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金を支給。 ・給付世帯数：12,711世帯 ・給付額：381,330千円 ・申請期間 ①プッシュ型：令和5年7月10日から10月31日 ②申請型：令和5年8月1日から10月31日	①実測 ②住民税非課税世帯に現金給付することにより、コロナ禍等での低所得の方々の生活の維持に寄与した。
7	単	地域とつながる商品券事業	①新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市民生活の支援及び地域経済の下支えを行うもの。 ②地域とつながる商品券事業補助金 ③・発行冊数：11万冊（15億4,000万円、うちプレミアム分4億4,000万円） ・14,000円分の商品券を10,000円で販売 ・プレミアム分：440,000千円（4,000円×10万冊） ・事務費（印刷費、振込手数料等）：23,000千円 ④宇和島市地域とつながる商品券事業実行委員会 （構成員：宇和島市・宇和島商工会議所・吉田三間商工会・津島町商工会・郵便局）	R5.4	R5.12	456,032,481	231,833,000	プレミアム付商品券を発行。 ・商品券販売冊数：109,696冊 ・発行総額：1,535,744千円 ・換金額：1,531,402千円 ・販売期間：令和5年6月8日から8月31日 ・利用期間：令和5年6月8日から9月30日 ・登録店：1,036店舗 ○令和5年9月19日から10月16日までアンケート調査（登録店）を実施。（回答率：19.3%）	①実測及びアンケート調査 ②地元店舗等での買い物を促進することにより、コロナ禍等で消費が低迷する地域経済の下支えに寄与した。
8	単	こども応援券事業	①新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける子育て世帯に対する商品券の給付により、子どもたちの健やかな成長と生活を支援するもの。 ②こども応援券事業負担金（商品券の換金相当額） ③・負担金：児童1人10,000円×8,600人=86,000千円 ・事務費（印刷費、通信運搬費等）：6,000千円 ④平成17年4月2日以降に生まれた児童で、令和5年9月29日までに住民登録がある者	R5.4	R5.12	89,236,953	76,253,000	こども応援券（地域とつながる商品券（共通券））を交付。 ・交付人数：8,486人 ・交付額：84,860千円 ・利用額：84,554千円 ・利用期間：令和5年6月8日から9月30日	①実測 ②子育て世帯に商品券を交付することにより、地域全体の消費喚起を図るとともに、子どもたちの生活の下支え等に寄与した。